

キャンパス点描

学部オープンキャンパス2014を開催しました



2014年7月19日(土)～21日(月・祝)の3日間、学部オープンキャンパスを開催しました。連日の猛暑の中、6,000名を超える受験生や保護者の方々にご参加いただきました。

全体説明会では、羽入佐和子学長から躍進するお茶大の紹介と受験生へのメッセージ、続いて耳塚寛明教育機構長から多様な入試制度、お茶の水女子大学の特徴的な教育プログラムである「複数プログラム選択履修制度」や「文理融合リベラルアーツ教育」、多岐にわたるグローバル教育、本学独自の奨学金、学生寮など



についての説明がありました。その後、学部長による学部・学科の説明があり、皆さん熱心に耳を傾けていました。

全体説明会後には、各学科・講座・コース別に、模擬授業や在学生による相談、研究室ツアーなど工夫を凝らしたプログラムが用意

お茶の水女子大学認定こども園(仮称)の開設に向けて、お茶の水女 ～国立大学の「知」を地域の保育・幼児教育へ～



お茶の水女子大学と文京区は、2014年9月29日(月)に合同記者会見を開催し、2016年4月1日(予定)に認可保育所に幼稚園機能を備えた区立の「お茶の水女子大学認定こども園(仮称)」を大学の敷地内に開設することを発表しました。

お茶の水女子大学は、2015年に創立140周年を迎えます。本学は、明治9年創設の日本で最も古い幼稚園を有し、わが国における幼児教育・保育に関する教育研究拠点として、研究資源を集積するとともに人材育成に尽力してまいりました。

認定こども園は、就学前の子どもたちに教育と保育を一体的に提供し、また地域の子育て支援を行うことを目指した新しい施設ですが、お茶の水女子大学にとって、幼児教育・保育に関する教育研究の場でもあり、誕生から死までの生涯発達を見据えた0歳児からの教育カリキュラムを開発するなど新たな実践研究を行うとともに、望ましい教

ジャパンダイバーシティ ネットワークに加入しました

され、ピンクのTシャツを着たアシスタント学生が大活躍。どのプログラムも大盛況で、参加者から活発な質問が飛び交っていました。



お茶の水女子大学は、「ジャパンダイバーシティネットワーク」に加入しました。このネットワークは、「Diversity is the Game Changer.」のスローガンのもと、女性活躍推進に取り組む公益法人/業界団体/NPO/NGO/経済団体/教育機関/地方団体等、各種団体が連携して活動するプラットフォームとして設立された一般社団法人のネットワークです。

お茶の水女子大学と様々な団体が連携することで、本学のみならず日本における女性活躍の推進を加速させ、女性が輝く社会の実現に取り組んでいきます。

9月19日（金）に開催された「一般社団法人ジャパンダイバーシティネットワークキックオフシンポジウム」では、羽入学長がパネリストとして登壇しました。

子大学と文京区が協定を締結しました

育環境を探求し、その研究成果を発信してまいります。

将来的には、幼児教育と保育に関わる教職員や行政担当者、子育て支援に関心を有する方々のネットワーク拠点として、幼児教育政策の立案に貢献できることを目指しています。

開設にあたっては、大学と区との間で子育て支援の推進に関する協定書を締結した上で、大学と区が積極的に協働し、区民への質の高い保育サービス・幼児教育の提供により保育所待機児童の解消を図るとともに、大学における教育研究活動の実践と成果の社会還元を通じた文京区全体の保育サービス・幼児教育の質の向上を目的に実施するものです。

なお、当該認定こども園の運営については、大学が業務全般を区から委託を受けて実施します。

